

岩手県ソフトテニス連盟ランキング及びインドア大会、東北6県対抗シニア大会選考基準

1. ランキング選考基準 【1984年実施、1985、1988、1994、2001、2008、2019年一部改正】

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| (1) 小学生男女 | 小学生大会 (ベスト4) |
| (2) 中学生男女 | 中学校総体 (ベスト8) |
| (3) 高等学校男女 | 高校総体 (ベスト10) |
| (4) 一般男子 | 岩手県選手権大会 (ベスト8) |
| (5) 一般女子 | 岩手県選手権大会 (ベスト4) |
| (6) 35男子 | 岩手県選手権大会 (ベスト4) |
| (7) 35女子 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (8) 45男子 | 岩手県選手権大会 (ベスト4) |
| (9) 45女子 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (10) シニア55男女 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (11) シニア60男女 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (12) シニア65男女 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (13) シニア70男女 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (14) シニア75男女 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (15) シニア80男子 | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |
| (16) シングルス男子 | 岩手県選手権大会 (ベスト4) |
| (17) シングルス女子 | 岩手県選手権大会 (ベスト3) |
| (18) ミックスダブルス (女子35、男子45) | 岩手県選手権大会 (ベスト2) |

2. インドア大会、東北6県対抗シニア大会選考基準

【1989年実施、1994、2001、2003、2004、2006、2007、2018、2019年一部改正】

◎各大会とポイント換算

| 大会名 | 春季大会 | 県選手権 | 秋季大会 |
|------------|------|------|------|
| 第1位 | 40点 | 50点 | 40点 |
| 第2位 | 20点 | 30点 | 20点 |
| 第3位 | 10点 | 15点 | 10点 |
| ベスト8 (5位) | 5点 | 8点 | 5点 |
| ベスト16 (9位) | 1点 | 2点 | 1点 |

※全ての種別において、本年度の春季大会、選手権大会、秋季大会のいずれかに出場しなければ、インドア大会の出場資格を失う。

※インドア大会は本年度大会(表参照)の同一ペアの総合ポイントから選抜し、総合ポイントが同得点の場合は県選手権(順次、春季、秋季)の順位から選抜する。ただし、種別によりリーグ戦・トーナメント戦方式併用のため、参加組数によっては(組数が少ない場合)、得点が加算されない場合がある。また、一人だけ辞退の場合は変更ペアでの総得点により参加を認めることができる。

※一般男子、一般女子の場合、国体強化を目的として、強化委員会の推薦したペアを選考することができる。

※シードは本年度大会成績（春季、選手権、秋季）の総合ポイントによる。

※選抜組数と試合方法について

- | | | |
|-------------|------|----------------|
| (1) 一般男子 | 24ペア | 予選リーグ・決勝トーナメント |
| (2) 一般女子 | 6ペア | |
| (3) 35男女 | 6ペア | |
| (4) 45男女 | 6ペア | |
| (5) シニア55男女 | 6ペア | |
| (6) シニア60男女 | 6ペア | |
| (7) シニア65男女 | 6ペア | |
| (8) シニア70男女 | 6ペア | |

※東北6県対抗シニアソフトテニス大会選抜については、前年度の春季大会・県選手権大会・秋季大会同一ペアの総合ポイントから総合順位を決定し、A・Bチームに選考する。ただし、一人だけ辞退の場合はペア変更での参加を認める。同得点の場合は県選手権大会（順次、春季、秋季）の順位から選抜することとする。又、県外の大会で顕著な戦績を挙げた選手は、連盟競技委員会が推薦することとする。